

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 1資本的支出

項 1建設改良費

目 1固定資産取得費

事務事業番号 01010107

事業名		H29年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
医療機械器具整備事業		379,303 千円	4,969 千円	369,000 千円	2,500 千円	2,834 千円
市立病院事務部経営管理課						
根拠法令						
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金				
事業の目的・対象		東胆振・日高の医療圏域を対象としており、高度な医療需要に対応した医療機器の更新や整備を進めます。				
事業の必要性		住民の健康を確保するため、自治体病院として高度医療機器は不可欠であり、厳しい経営環境の下ではありますが医療水準の向上は必要であると考えます。 また、限られた医療資源を効率よく効果的に使い、二次救急医療機関としての役割を果たします。				
事業の内容		主な機器の整備内容 1 16Ch CT 1式 機器の説明：X線を使って体の断面を撮影する機器。  整備理由：現有機は購入から11年経過しており使用は可能ですが、最新技術の高画質化での診断・検査精度の向上が期待できるため更新としました。  2 セントラルモニタ 1式 機器の説明：心拍・血圧・体温・麻酔ガス濃度・血中酸素濃度などを監視する機器。  整備理由：現有機は購入から11年経過しており、老朽化が激しく一部チャンネルで波形が表示されない不具合が時折あり、その都度修理を行い使用してきましたが、部品の供給終了により今後修理不可となるため更新としました。  ・・・・外				
コスト		人件費				
事業費 (H29年度決算額)	379,303 千円	}	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数	
人件費	1,381 千円		担当正規職員	1,381 千円	0.2	人
総 計	380,684 千円		嘱託職員	千円		人
			再任用(7ル)	千円		人
			再任用(ハ-7)	千円		人
臨時職員	千円			人		
事業実績 (活動指標)		指標名	単位	H29年度	H28年度	H27年度
		医師数	人	80	81	75
		紹介患者数	人	8,749	9,299	9,422
成果目標		医師の確保は、医療サービスの体制維持のため重要なことであり、また、圏域の一次医療機関との連携を図り、二次医療機関としての機能を果たすことが求められています。				
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性（費用対効果）		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由		例えば、診断や治療の際に使用しても大きな収益に繋がらない保険点数が低い機器であっても、病院として様々な傷病に対応するため備えておく必要があります。従いまして、費用対効果の面から見た場合、整備したすべての医療機器が高い評価とすることの判断は難しいものと考えます。				
事業の課題、今後の方向性等		全国的な医師不足の傾向が依然として強く、安定した医師確保を実現するためには待遇改善と同時に、大学医局に対する医師紹介の依頼が欠かせません。病院として積極的に医局への依頼に努めてきました結果、最低限の必要医師数は確保できている状況にあると考えます。また、限られた医療資源を有効に活用し、東胆振と日高の圏域における二次医療機関としての役割を果たし、市民が安心して安定的に医療を受ける体制整備が求められています。そのためにも、医療技術の進歩に合わせ合理的で無駄がなく、かつ即効性のある高度医療機器を計画的に整備し、住民に安心感を与える診療体制を整えてまいります。				
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 1資本的支出

項 3長期貸付金

目 1学資金貸付金

事務事業番号 01030108

事業名		H29年度 (決算額)	財 源 内 訳																														
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源																											
学資金貸与事業		30,450 千円	千円	千円	千円	30,450 千円																											
市立病院事務部経営管理課																																	
根拠法令	苦小牧市立病院学資金の貸付けに関する条例																																
実施方法	■直接実施 □業務委託等 □補助金・負担金・助成金																																
事業の目的・対象	看護師の人材確保の一環として、平成23年度から看護学校の就学者に対して学資金貸与制度を始めました。																																
事業の必要性	看護師不足の観点から平成23年度から復活した制度で、今後、学資金貸与者で当院に勤務していただく方が増加し、長く勤務してもらうことが必要であると考えます。																																
事業の内容	<p>募集にあたっては、予算上の貸与可能人数を踏まえ、例年9月、3月に募集を行い、最大限制度の活用を図っています。具体的には、看護師免許取得可能な道内の高校・大学・看護学校などの各学校に対して資料を送付して利用を呼び掛けています。</p> <p>【平成29年度 当初予定】</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr><td>学資金月額</td><td>千円/人</td><td>50</td></tr> <tr><td>月数</td><td></td><td>12</td></tr> <tr><td>対象者数(人) ※各学年20~25人ずつを目安とする</td><td></td><td>70</td></tr> <tr><td colspan="2">50千円 × 12ヶ月 × 70人 =</td><td>42,000</td></tr> </table> <p>【平成29年度 決算額】</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr><td>学資金月額</td><td>千円/人</td><td>50</td></tr> <tr><td>月数</td><td></td><td>12</td></tr> <tr><td>対象者数(人)</td><td></td><td>53</td></tr> <tr><td colspan="2">50千円 × 12ヶ月 × 48人 =</td><td>28,800</td></tr> <tr><td colspan="2">ほか(辞退等) 5人</td><td>1,650</td></tr> </table>						学資金月額	千円/人	50	月数		12	対象者数(人) ※各学年20~25人ずつを目安とする		70	50千円 × 12ヶ月 × 70人 =		42,000	学資金月額	千円/人	50	月数		12	対象者数(人)		53	50千円 × 12ヶ月 × 48人 =		28,800	ほか(辞退等) 5人		1,650
学資金月額	千円/人	50																															
月数		12																															
対象者数(人) ※各学年20~25人ずつを目安とする		70																															
50千円 × 12ヶ月 × 70人 =		42,000																															
学資金月額	千円/人	50																															
月数		12																															
対象者数(人)		53																															
50千円 × 12ヶ月 × 48人 =		28,800																															
ほか(辞退等) 5人		1,650																															
コスト		人件費																															
事業費 (H29年度決算額)	30,450 千円	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数																													
人件費	1,381 千円	担当正規職員	1,381 千円	0.2	人																												
総計	31,831 千円	嘱託職員	千円		人																												
		再任用(フル)	千円		人																												
		再任用(ハーフ)	千円		人																												
		臨時職員	千円		人																												
事業実績 (活動指標)	指標名	単位	H29年度	H28年度	H27年度																												
	学資金貸与者数	人	53	60	66																												
成果目標	学資金制度利用者の当院採用状況については、国家試験の結果あるいは就学状況等で人数が変動する要素があります。引続き看護師免許取得可能な道内の高校・大学・看護学校などの各学校に対して資料を送付し利用を呼び掛けていきます。																																
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低																													
	事業の効率性（費用対効果）	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低																													
自己評価の理由	退学による辞退、留年はあるものの、おおむね予定どおりの人数は入職しています。退学による辞退や留年を減少をさせることが今後の課題と考えた結果、中という評価としました。																																
事業の課題、今後の方向性等	学資金制度は、看護師不足解消の観点から、平成23年度から復活した制度ですが、償還免除に伴い退職することなく長く勤務していただけるよう、魅力ある病院づくり、働きやすい職場環境の実現を目指していきます。																																
特記事項																																	